

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年11月14日

【会社名】 株式会社フォンツ・ホールディングス

【英訳名】 FONTZ Holdings, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 小野間 史敏

【本店の所在の場所】 東京都港区赤坂一丁目7番1号

【電話番号】 050 - 5835 - 0966

【事務連絡者氏名】 経営企画室 IR/広報担当 丹藤 昌彦

【最寄りの連絡場所】 東京都港区赤坂一丁目7番1号

【電話番号】 050 - 5835 - 0966

【事務連絡者氏名】 経営企画室 IR/広報担当 丹藤 昌彦

【届出の対象とした募集有価証券の種類】 新株予約権証券

【届出の対象とした募集金額】 株主割当 0円

（注）会社法第277条の規定による新株予約権無償割当ての方法により割り当てられるため、新株予約権の発行価額は上記のとおり無償です。

新株予約権の発行価額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した金額
2,200,330,040円

（注）上記新株予約権の発行価額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した金額は、平成25年10月9日現在の当社発行済株式総数（当社が保有する当社株式の数を除きます。）を基準として算出した見込額であります。新株予約権の行使期間内に行使が行われない場合には、新株予約権の発行価額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した金額は減少します。

【安定操作に関する事項】 該当事項なし

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

（東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成25年10月9日に提出した有価証券届出書に関して、平成25年11月14日に提出した臨時報告書の提出に伴い、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第三部 追完情報

（追加）

・臨時報告書の提出について

（平成25年11月14日提出の臨時報告書）

1 提出理由

当社および当社グループの財政状態、経営成績およびキャッシュフローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、臨時報告書を関東財務局長に提出するものであります。

2 報告内容

（1）当該事象の発生日

平成25年11月13日

（2）当該事象の内容

当社は、継続取引を行っている仕入先と、平成23年8月期において新契約を締結し直し、従前は、仕入債務については請求書到達先についてのみ支払を行うこととなっていたものの、新契約締結後は、当社から支払通知を発行し、支払いを行うこととなりました。

この契約内容の違いにより、新契約締結前の仕入債務について、未支払残高が生じておりました。

これらの未支払残高については、今後の方針を検討した結果、時効期間経過後の債務については時効を主張していく方針とし、当連結会計年度末において、新契約締結後2年を経過したことから、民法173条第1号を参考に、これらの未支払残高の戻し入れにより、債務免除益103百万円を計上することとなりました。

（3）当該事象の損益および連結損益に与える影響額

平成25年9月期の連結決算において、債務免除益約103百万円を特別利益に計上する見込みです。